# Science Café

### サイエンスカフェとは?

(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、

最先端の研究者の話を気軽にきける機会として 『サイエンスカフェ』を開催しています。

## 第32回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日 時:2016年 1月29日(金)

 $18:00 \sim 19:30$ 

●場 所:九州工業大学・飯塚キャンパス

ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ:『フィードバックダイナミクスに

思いを巡らす』

●ゲスト: 伊藤 博 氏

情報工学研究院 システム創成情報工学研究系 教授

### 参加費用 無料 コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。 学校、お仕事、 買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

● 申込み 必要(定員20名)

#### 申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電話: 0948-29-7509 (平日10:00~17:00) メール: sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp 一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。



ゲスト紹介 い とう ひろし 伊藤 博氏

情報工学研究院 システム創成情報工学研究系 教授

物事を適切な手順ですすめることを、よく制御と 言います。

手順の組み合わせの工夫や、それを編み出す人工 知能によって、介護や災害対応支援、配送、組立、 ホビーなどでロボットは活躍します。

でも、ロボットなどが指示された手順で正確に動くことは当然ではなく、実はとっても大変です。ずれたり間違っていないか確かめて失敗を防ぐのがフィードバック制御技術で、成功失敗を左右するのがダイナミクスです。派手ではないけれど、とっても大切なサイエンスを紹介します。





